

ノロウイルスによる感染性胃腸炎にご注意！

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、冬季に多いとされていますが、最近では、初夏にかけても**集団事例**として多くの発症が報告されています。

ノロウイルスは人の体外でも安定であり、食物に付着すると、食中毒の原因になります。また、**10～100個の少ないウイルス量でも発病するため、人から人への感染**が occurs。 (なお、症状が消えてからも、糞便中にウイルスが排出されているとされています。)



ノロウイルス電子顕微鏡写真
提供 大阪府立公衆衛生研究所

感染経路

2 枚貝類の生食（カキなど）
ノロウイルスに汚染された食品や飲料水、器具
感染者の嘔吐物・糞便

潜伏期間・症状

潜伏期間：通常 1～2 日
症 状：下痢・嘔吐・吐き気・腹痛などで、通常 1～3 日症状が続いた後、回復。

二次感染を予防するには

普段から調理の前や食事前、トイレの後は石けんをよく泡立てて手指から手首までを十分に洗いましょう。糞便や嘔吐物を処理するときは、使い捨てビニール手袋を使用しましょう。糞便や嘔吐物などを処理するときには**次の3原則**を守りましょう。

すぐにふき取る

乾燥させない

消毒する

具体的な処理・消毒のポイント

ビニール手袋・マスク・ガウンを着用し、処理し終わったら手袋をはずし、石けんでよく手を洗うがいをしましょう。

ノロウイルスの消毒には塩素系消毒薬が有効です。消毒用アルコールや逆性石けんはあまり効果がありません。

ノロウイルスは乾燥すると容易に空中に漂い、これが口に入って感染することがあるので、嘔吐物や糞便は速やかに処理することが感染防止に重要です。

糞便や嘔吐物で汚れた衣類など

50 倍に薄めた家庭用塩素系漂白剤を浸したペーパータオル・布等で汚物を取り除いた後、50 倍に薄めた家庭用塩素系漂白剤に 30 分程度つけこむ。
他の衣類とは分けて洗う。



嘔吐物などで汚れた床

10 倍に薄めた家庭用塩素系漂白剤を浸したペーパータオル・布等で嘔吐物を覆い（できれば 5 分位おく）、外側から内側にむけて、拭き取り面を折り込みながら静かに拭き取る。拭き取りに使用したペーパータオル・布等は、ただちにゴミ袋に入れ、10 倍に薄めた家庭用塩素系漂白剤を入れ、消毒・密閉し廃棄する。
嘔吐物が付着していた床等は、周囲を含めて 10 倍に薄めた家庭用塩素系漂白剤を浸したペーパータオル・布等で拭き、消毒する。

窓を開ける等換気を十分にす



トイレの取っ手・トイレドアのノブ・トイレの床など

約 250 倍に薄めた家庭用塩素系漂白剤を用いて拭く。（塩素系漂白剤は、金属腐食性があるので、拭き取り部位が金属の場合は、30 分程度おいた後、水拭きする。）

家庭用塩素系漂白剤 希釈方法

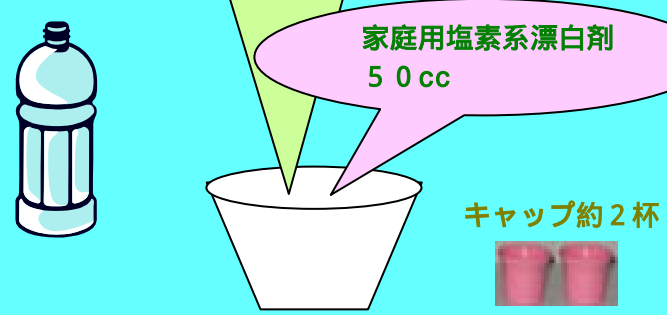


一般的に市販されている家庭用塩素系漂白剤の塩素濃度は、約5%です。

塩素濃度約5%のものを利用した場合の方法を以下に示します。

(家庭用塩素系漂白剤のキャップ1杯が、約25ccの場合です。)



家庭用
塩素系
漂白剤

濃度	消毒するもの	希釈液の作り方
10倍 濃度 約 5000 ppm	嘔吐物・便など	水道水 500cc (500cc ペットボトル1本分)  家庭用塩素系漂白剤 50cc キャップ約2杯
50倍 濃度 約 1000 ppm	便や嘔吐物で汚れた衣類・リネン類 風呂場・洗い場 (50倍液で洗い、30分放置し、水で洗い流す。または、熱湯で洗い流す。)	水道水 2,500cc (500cc ペットボトル5本分)  家庭用塩素系漂白剤 50cc キャップ約2杯
250倍 濃度 約 200 ppm	トイレの取っ手・トイレの床・便座・トイレドアのノブ・蛇口など (250倍液に浸したペーパータオル・布等で拭き、消毒後、水拭きする。)	水道水 2,500cc (500cc ペットボトル5本分)  家庭用塩素系漂白剤 10cc キャップ約1/2杯弱